

制御情報工学科 Dept. of Control and Information Systems Engineering

—自然言語処理 NLP —

小田 幹雄 ODA Mikio

研究業績（論文・著書・その他の活動）



- [1] 分類器による英文前置詞誤り訂正の学習法 (2020)
- [2] ParlAI 対話システムにおける感情の推移に関する考察 (2021)
- [3] Comparison of Learning Methods for English Grammatical Correction(2022)

私たちが日常的に使用する日本語や英語は、コンピュータ言語と異なり自然言語と呼ばれ、その言語の理解、応答、さらには発話している人の感情を分析するなど、様々な知的処理が必要となります。現在では、インターネット上の大量の言語データを利用して、コンピュータによる学習を用いて自動化することにより、人間による知的処理に代わるコンピュータ処理が可能です。この自動化は、自然言語に関わるあらゆる応用分野に適用することができ、大量の文書データの分析と検索、文章の予測、言語翻訳、質問応答、感情分析など、アイデアしだいでは、人間では難しかったことが実現できます。また、学習するデータを特定の分野に限ることにより、カスタマイズした自動化も可能です。さらに、自然言語処理は、第二言語習得にも利用でき、英語などを学習するときの支援システムも実現できます。

研究分野キーワード

自然言語処理、第二言語習得、機械学習